

第2回留萌市公共施設整備検討会議における主な意見と結論

1. 主な意見

(1) 立地場所について

① 検討方針・方法について

- ・設置要綱では、駅周辺地区を前提としているが、委員から別の立地場所についての意見があったことから、それも含めて議論していく。(炭谷座長)
- ・社会教育施設は、人を誘導する施設であることから、まちの中心がどこであるかを踏まえて、検討すべき。駅周辺地区が空くからという視点で判断すべきではない。(〇〇委員)
- ・市では未利用地を中心に検討しているが、未利用地とその周辺民有地の活用なども視野に入れて検討すべき。(〇〇委員)
- ・候補地のメリット、デメリットの整理の他、現地を確認して判断すべき。(〇〇委員)
- ・ハザードマップでは、津波や洪水の浸水区域はどこでもかかってしまうが、今後30年間で震度5弱以上の地震が起こる可能性は、2.8%との予想なので、施設の用途によって決めることが良い。(A)

② 駅周辺地区への立地について

ア 駅周辺地区への立地

- ・検討会議の設置要綱の目的に「駅周辺地区への立地誘導を前提に」と記載されていることから、駅周辺地区を前提に考えることに問題はない。(〇〇委員)
- ・駅前周辺地区への立地を前提で検討していくことで一致した。メリット・デメリットを考慮した際に駅周辺地区の代替候補が出てこない。(C)
- ・駅前周辺地区は、避難場所としては問題があるが、交通結節点となることから、立地を誘導しても良い。(B)
- ・施設の主な利用者層を考慮して考えた方が良い。学生や若者の利用が多くなると考えられるので、駅前周辺地区を前提とするならば、将来の学校から歩いて行けるような場所が良い。(A)
- ・駅周辺地区とするならば、市営住宅、学校、幼稚園や市役所などの誘導もセットで考えていくべき。(A)
- ・現在の駅舎の位置に新たな施設の玄関があるのであれば、まだ理解はできる。(B)

イ 駅周辺地区を含めた立地

- ・現施設を全て駅前周辺地区に集約する必要はなく、見晴球場があることから、スポーツセンターや勤労者体育センターは現地に残すという方法もある。(C)
- ・まちの中心について、若者の意見では、旧生協や旧るもいプラザのあたりではないかと考えている。これを考えると、旧生協や旧るもいプラザ周辺、現スポーツセンター・文化センター周辺、駅前周辺地区にそれぞれに、文化施設や行政施設、スポーツ施設を配置し、これらに囲まれた区域に住宅、子育て施設などを誘導する方策も考えられる。(A)

③ 駅周辺地域以外への立地について

- ・駅前周辺地区は、まちの中心ではないと思う。社会教育施設は人を誘導する施設なので駅前周辺地区はなじまない。まちの中心は、神社下～ほっともつと辺りの国道周辺と考

えるので、その周辺で複数案を検討すべき。例えば、見晴公園や留萌振興局向かい側の
広路の活用も考えられる。(B、〇〇委員)

- ・現文化センターに機能を残しつつ旧留萌高校を活用する方法、市営球場を活用する方法
なども考えられる。(B)
- ・道の駅るもいを拠点として、東岸地区、副港地区に市役所や文化施設、スポーツ施設を
集約することも考えられる。(A)
- ・旧留萌高校の体育館を借りるなど、文化施設エリア、スポーツ施設エリアなど、エリア
分けを行っても良い(A)。
- ・副港地域は、過去に他の用途で使用されていた実績もあることから、用途変更も含めて
検討して欲しい。(〇〇委員)

(2) 施設機能について

- ・現時点で図書館は、耐用年数が来ていないが、将来の建替を考慮した場合、図書館を含
む複合施設という方向性はある。(A)
- ・500席程度のホールは必要だが、公民館については機能を縮小しても良い。(B)
- ・産業会館など現在老朽化している施設も一体的に整備することも考えられる。(C)
- ・市役所の市民窓口機能も導入されれば便利である。(C)
- ・公民館は会議室がいくつかあれば問題ないが、防音など特殊な部屋が必要。(B)
- ・コンビニと一緒にした公民館など、収益の上がる施設を考える必要がある。(B)
- ・良好な交通アクセス確保には、バスターミナル機能の整備が必要だ。(A)
- ・交通アクセスと十分な駐車場スペースの確保が必要だ。(C)
- ・都市間バスや循環バスなどのターミナルやタクシー乗り場など公共交通に係る機能を集
約して乗り継ぎをスムーズにする必要がある。(C)
- ・駅周辺地域に立地した場合、駅西側からの道路アクセスが改善され、施設にバスターミ
ナルや駐車場などが整備された場合、利便性が非常に高いものとなる。(C)

(3) 今後の進め方

ア 市からの情報提供

- ・津波・洪水についても、どの程度の確率で、どのような被害となるのか根拠を示して欲
しい。(B)
- ・JR 跡地利用を前提としているので、廃線についての見通しは早めに示して欲しい。(C)
- ・本検討会議の議題から外れるが、道の駅の遊戯施設について、設置理由、ランニングコ
スト、想定利用者数、管理運営者などは市民につまびらかにするべきだ。旧留萌高校の
活用についても、企業誘致の可能性もあることから選択肢を狭めずに検討して欲しい。
(〇〇委員)

イ 市民への情報提供・意見聴取

- ・コロナ禍において、ワークショップは参加が難しいことも想定されるので、様々な団体
へのアンケート調査等を活用して欲しい。(A)
- ・今後の進め方としては、整備する理由、規模、立地場所についての根拠を明確にする必
要がある。それを委員のみで議論するのではなく、市民の声を聴いて取りまとめを行っ

て欲しい。(〇〇委員)

2. 立地場所についての結論

- ・ 検討会議において、現時点で駅前周辺地区を候補地とする。
- ・ 但し、今後、市民ワークショップや団体アンケートなどにおいて、有効な提案がなされた場合には再検討を行うこととする。